



中期経営計画「VISION2016」必達に向けて

平成 27 年 1 月 5 日
富士フイルムホールディングス株式会社
代表取締役会長・CEO
古森 重隆

富士フイルムグループは、昨年 11 月、2016 年度を最終年度とする新たな中期経営計画「VISION2016」を発表し、我々が目指す姿と中期的な目標数字を明確にした。成長を牽引するヘルスケア、高機能材料、ドキュメントの 3 事業に加え、すべての事業で拡販活動や新製品の市場投入により売上・利益・シェアを拡大させるとともに、あらゆるオペレーションにおいて生産性向上と効率化を進め、全事業における収益性をさらに向上させていく。

成長を続けるために重要なのは、各事業の具体的な戦略と実際の現場でのオペレーションだ。現場が、それぞれの課題を明確にし、それに対して今何をしなければならないのか、知恵を絞り、考え、実行する。そして、皆が、力を合わせて、世界中でイノベーションを創出しよう。経営としても、さらに新たな戦略強化を行う。そして、富士フイルムグループは、将来にわたって多くの社会課題を解決する企業であり続けていく。

本件に関するお問い合わせは、下記にお願いいたします。

富士フイルムホールディングス株式会社 コーポレートコミュニケーション室 TEL 03-6271-2000